

HOUSE GUARD

CONTEST 2024



CONTENTS

Application Guidelines 応募要領	02
Contest Judge 審査員紹介	03
Judges Comment 審査総評	04
Grand Prize 最優秀賞	06
First Prize 優秀賞	12
Special Prize 特別賞	18
Special Jury Prize 審査員特別賞	24



Application Guidelines 応募要領

審査委員会	委員長 中島 正夫 / 関東学院大学 名誉教授 委員 中川 貴文 / 京都大学 生存圏研究所 准教授 委員 齋藤 宏昭 / 足利大学 教授 委員 平野 陽子 / 北海道大学 教授 委員 大村 充 / 有限会社 大村充企劃設計室 代表取締役
目的・テーマ	「永く・安心安全・快適に住み続けられる家づくり」 日本の気候風土に適した、国産材で長期の耐久性を有し、 耐震性、快適性及び、メンテナンス性に優れた住宅づくりを促進し、 今後のカーボンニュートラル、SDGsへの取り組みの 模範となる住宅を増加させると共に、 住まい手の幸福度の高い家づくりを促進させる。
審査基準	■住宅性能 ☐ 耐久性 / 構造材(1F以外)、屋根材、金物類、 透湿防水シート、ルーフィング、外壁シーリング剤等、 耐久性を意識した材料、施工方法 ☐ 耐震性能 / 耐震等級、免振・制振対策 ☐ 耐風性能 / 耐風等級 ☐ 省エネ性能 / Ua値、C値(基準値設定)、日射遮蔽、通風等 ■メンテナンスに配慮した設計 ☐ メンテプログラム(アフターメンテナンス計画の提示) ■カーボンニュートラルへの配慮 ☐ 国産材利用率(住宅本体に利用している木材すべて対象) ☐ 環境配慮型商品の採用(利用商品のリストUP) ■独創性・デザイン性 ☐ 木製品(国産材)を室内外に利用 ☐ オリジナルの材料、仕様
参加資格	ハウスガードシステム採用工務店及び関係設計事務所
応募要項	☐ 応募締切日より逆算して、完工日が3年未満の物件 ☐ ハウスガードシステムを採用している物件 ☐ 一般住宅、非住宅・(販売目的の)モデルハウスでも応募可能 ☐ 専用の応募用紙(A3)に必要事項記載の上、応募 (提出物：応募用紙・建物平面図・立面図・矩計図) ☐ 各社2作品を応募の上限といたします
応募締切	2024 年 7 月 31 日(当日必着)
主催	株式会社コシイプレザービング

Contest Judge 審査員紹介

委員長

関東学院大学名誉教授、博士(工学)、一級建築士

中島 正夫

公益財団法人日本住宅木材技術センター理事

国土交通省基準整備事業委員長

建築士会連合会資格講習委員会委員長

■中大規模木造建築物の耐久設計と維持保全(森北出版)

■木造住宅の耐久設計と維持管理・劣化診断(日本住宅・木材技術センター)

■集成材建築物設計の手引き(大成出版)など

□2023年公益社団法人日本木材保存協会会長賞受賞



京都大学准教授、博士(工学、農学)、専門は木質構造、数値解析

中川 貴文

東京大学卒業。2005年より国土交通省国土技術政策総合研究所及び、建築研究所にて

木造の耐震の研究に従事。2010年「wallstat」の無償公開を開始。2018年より現職。

2019年文部科学大臣表彰。将来起こりうる巨大地震の際の建築物の倒壊防止・被害軽減を目的として、木造住宅・木質構造建築物の耐震の研究、耐震化推進に資する教育・普及活動を行っています。

足利大学工学部 創生工学科建築・土木分野 教授、博士(工学)、専門分野：建築環境工学

齋藤 宏昭

東京大学卒業。建材試験センター、カナダ天然資源省、独立行政法人建築研究所を経て、

2012年に現職である足利大学工学部建築・土木分野に着任。専門は建築環境工学で、木造の断熱外皮の

熱水分性状を主な研究テーマとして活動中。近年は、木材の劣化環境について研究を行っており、

外壁内の水分蓄積から木部が普及に至る現象の解明に取り組んでいます。



北海道大学 大学院工学系研究院 建築都市部門 空間デザイン分野 教授、博士(農学)

平野 陽子

東京大学卒業。2000年より株式会社ドットコーポレーション代表取締役。

建築における木材利用を主な研究テーマとして活動中。行政側・研究所に対する建築コンサルを行っています。

木材利用として、建築で山側・川中・川下まで、分野ごとに支店の広さを持ち、生産体制システム、

工場の教育を行っています。

有限会社 大村充企画設計室 代表取締役

大村 充

木造住宅の耐久設計、温熱設計、オフグリッド設計が主な範囲で、工務店の業務改善や、性能向上、クレーム処理などに携わりました。外壁通気層にかかわる共同研究を大学と行いました。

株式会社コシイプレザービングと20年にわたる顧問契約を継続中。



Judges Comment 審査総評

はじめに、それぞれの立地条件、敷地規模、予算、施主の要望など、
全てが異なる 20 作品を同一の視点から評価しなければならず、
今回の審査もやさしいものではありませんでした。

一方、前回と違って今回の応募作品すべてが、
矩計図をはじめとした設計図書が揃っており、
その点では 20 作品とも同じ土俵上に載せてスムーズに審査を進められました。
また、前回からの試みとして 2 段階審査を取り入れ、
1 次審査により応募書類から各性能の達成度から 9 作品を選び、
それらに対して 2 次審査として web によるヒアリング審査を実施しました。
その結果、提出書類だけでは分からない作品ができるまでの背景や経緯、
応募者が特にアピールしたい部分、
書類では不明な箇所などを聞きとることができて、
より精度の高い審査ができたと感じています。

審査に当たっては、永く、安心、安全、快適に暮らせる家となっているかを
第一の評価基準としました。
このうち、「永く」は初期劣化対策の手厚さとメンテナンス性を重視し、
「安心・安全」は耐震性・耐風性を中心とした構造安全性、
「快適」は省エネルギー性を評価しました。
また、最終的にはこれら個別の性能とともに、
ヒアリング結果や図面などから読み取れる限りの住宅としての基本的な性能、
つまり生活動線の合理性、日常安全性、音・光環境性、
意匠性なども含め、総合的に評価しました。

今回の受賞作品のほかに、惜しくも選に漏れた作品の中には、
個別性能が高く、あるいはデザイン性が高いものも少なからずありました。
審査の視点が変われば当然受賞した作品もあったと思います。
ご理解を頂ければ幸いです。

令和 6 年 10 月
ハウスガードコンテスト委員会
委員長 中島 正夫





最優秀賞
Grand Prize

家はバトン

滋賀県彦根市

設計・施工
株式会社プラネットリビング

この度建設を行った場所は、曾祖父の代から田んぼとして受け継がれてきた土地です。市街化地域で周囲の田畑から分譲地へ変わる時代の流れに逆らい、手放すことなく次の世代へ残したいという思いで、実家の土地を譲り受けました。まず、2000㎡の敷地の大半を賃貸アパートと入居者が憩う広場として3年前に完成させ、残りのスペースを住居として計画しました。田んぼであった場所が、この先子どもたちの成長とともに木々が育ち、緑のクールスポットとして役割を担うことを願います。

住居についても、子の世代へ大規模改修をすることなく受け継ぐことを大前提に、長く快適に住まえる断熱性能、耐久性と耐震性を兼ね備えたコストバランスの良い仕様を目指しました。ダイニングキッチンには私たち家族が揃う大事な場所と考えており、ダイニングテーブルに座った際、広場の木々の眺望が良い場所に計画しました。南東・南西に配置した大きな窓は、窓の気密性能と庇による日射遮蔽に配慮しました。さらに軒先よりサンシェードを設置し夏場の冷房負荷軽減と子どもたちの屋外の常設遊び場を設けました。

温熱環境については、エアコン1台稼働で暖冷房ができるよう、温度ムラの少なくなるよう部屋配置をし吹抜けを設けました。吹抜けにはアスレチックネットを張り、子どもの転落防止と空気の流れのし易さを重視しました。頼る機械は少なく、そして季節の移ろいに暮らし方を合わせるアナログな暮らしができる家を作りました。

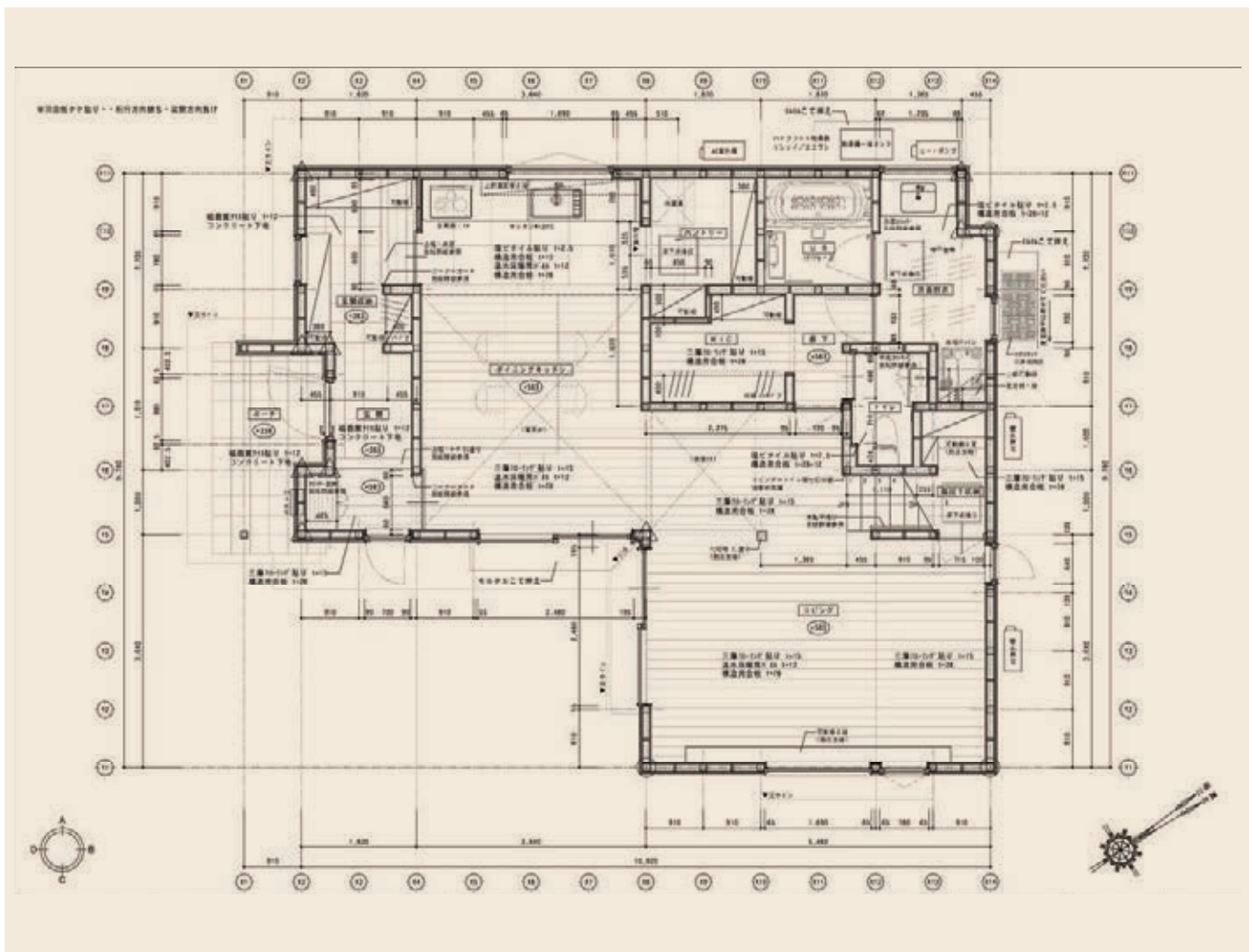




永く、安全、安心、快適に暮らせる家として、
各種性能を高いレベルでバランス良く達成している点、
特に最先端のシミュレーション技術を使った信頼性の高い耐震性能の実現、
外壁、通気換気などにおける耐久性や点検のしやすさに配慮した維持管理性能の高さなど、
各部に高い評価を得ました。

_____ Judges Comment





※1階平面図・下は2階平面図

最優秀賞

家はバトン

設計・施工

株式会社ブラネットリビング

敷地面積 / 347.18㎡

建築面積 / 83.69㎡

延床面積 / 122.24㎡

耐震等級 / 耐震等級3(許容応力度計算)

耐風等級 / 耐風等級2(許容応力度計算)

地域区分 / 5地域

断熱性能 / UA値0.34/ηA値1.5

気密性能 / C値0.34

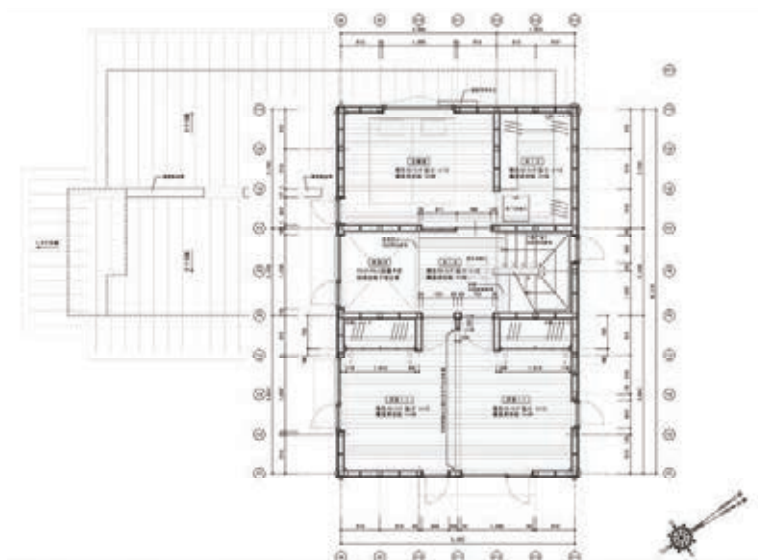
竣工年月 / 令和3年7月

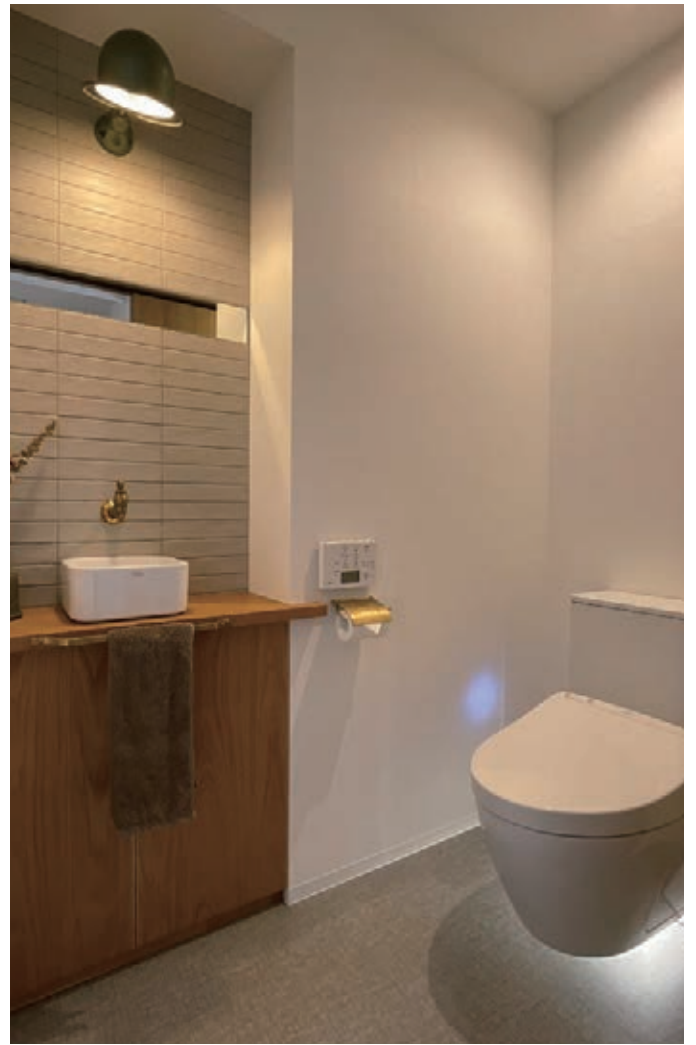
維持管理計画 : 維持保全計画書(30年間)の作成

国産材使用率 : 構造・羽柄 50%以上

国産材内装部 : 造作カウンター、フローリング、建具

環境配慮型商品 : ハイブリット給湯器、高効率エアコン、低消費電力換気扇







優秀賞
First Prize

富士を飾る サステイナブルな平屋

山梨県北杜市

設計
青柳興業 二級建築士事務所

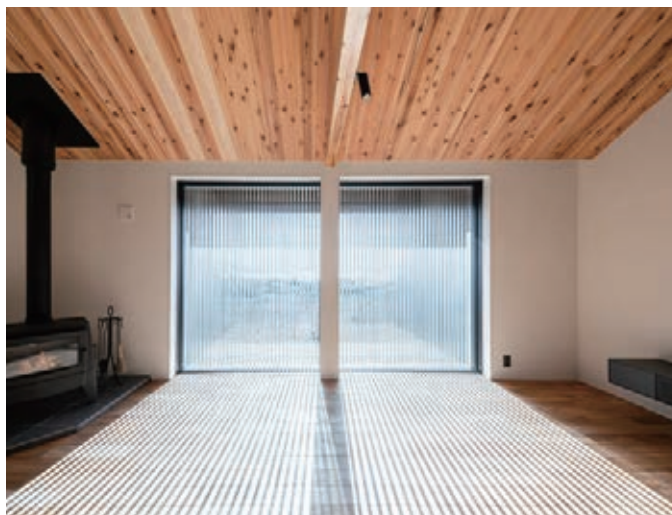
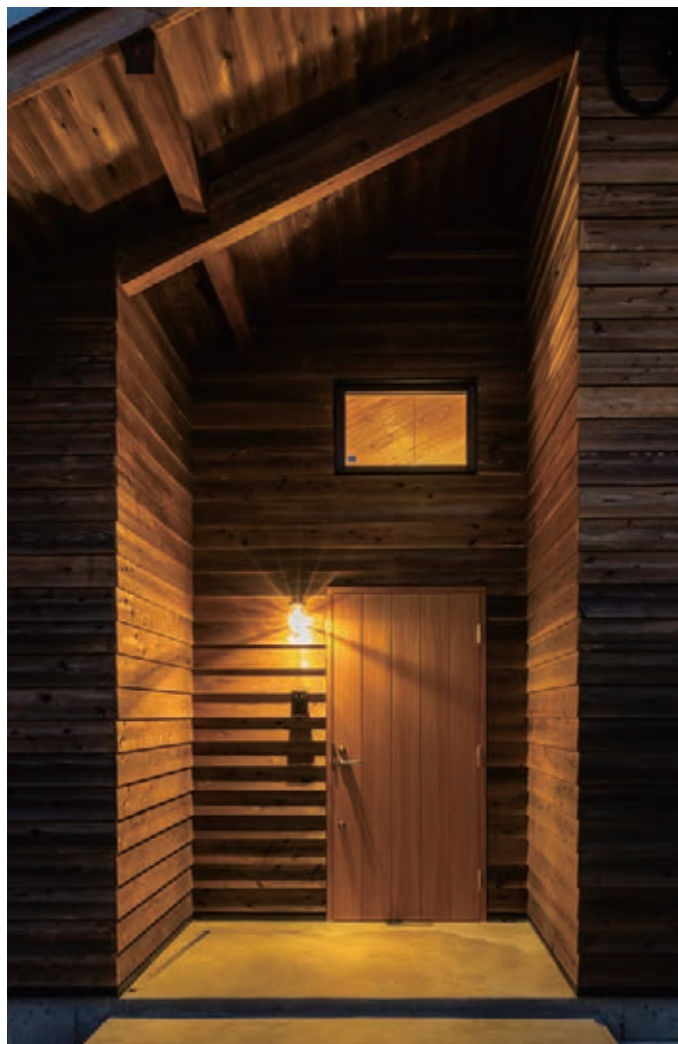
施工
株式会社アヤメ企画

県外から移住されるご夫妻と姉妹の4人家族。山梨県北杜市の高台にあり、南に富士山麓の眺望と田園風景が広がる立地です。敷地面積約 190 坪の余裕のある土地スペースを活かし、中央に低重心のシンプルなシルエットとの木板の平屋としました。

西側に別荘が一軒あり、北側隣地の高台に住宅一軒あります。どちら側からも視線を気にすることなく配置、開口部を選定しました。室内どこからでも富士山が眺められ、さらに壁に飾られた絵画のように目線に合わせて窓を配置しました。施主様からリビングからの眺望を感じる大きな窓をご希望されておりましたので、大開口スライド窓 (Lixil LWトリプル G) を採用しております。室内と外の空間を繋げるために縁側のようなイメージのウッドデッキ(ラグウッド材)を設置しました。

古民家の「ケ」「ハレ」の空間を意識した間取り。軒先は 1100mm。室内天井高 3900mm の LDK 空間を開放感をプラスし、キッチンを中心に家族とのコミュニケーションがどこからでもとれるスペースとしました。外装は地元山梨県産杉板と WOODLONGeco の塗装でメンテナンス経費の削減と景観性を重視しました。ダクトレス第一種熱交換システムを採用、太陽光システムと合わせてエネルギー削減に貢献しながら快適な移住田舎暮らしを目指しました。





敷地の気象条件に合わせた高い断熱気密・防露性能に加えて、
1.3mを超える深い軒の出が地場産の杉板による外壁をもつ建物の耐久性を高めるとともに、
高い天井高と南面の大開口が豊かな内部空間を演出している点など、高い評価を得ました。

_____ Judges Comment





最優秀賞

富士を飾るサステイナブルな平屋

設計 青柳興業 二級建築士事務所 施工 株式会社アヤマ企画

敷地面積 / 619.50㎡

建築面積 / 99.10㎡

延床面積 / 94.10㎡

耐震等級 / 耐震等級3(許容応力度計算)

耐風等級 / 耐風等級1(許容応力度計算)

地域区分 / 4地域

断熱性能 / UA値0.39/ηA値0.71

気密性能 / C値0.35

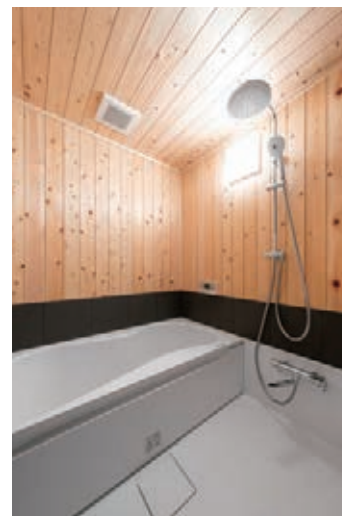
竣工年月 / 令和5年7月

維持管理計画 : 日常点検の必要性、メンテナンスBOOKを説明

国産材使用率 : 構造・羽柄 70%以上

国産材内装部 : 天井78%、壁13%

環境配慮型商品 : ウッドロンエコ(塗料)、オール電化省エネ設備、太陽光発電設備





特別賞
Special Prize

下坂本の家

滋賀県大津市

設計・施工
株式会社 ARCH

計画にあたり、一番悩ませられたのは配置計画でした。敷地が 36 坪と広くないのに加え前面道路がほぼ南東に向き、両隣は敷地いっぱいまで迫る。その中でどのように駐車スペース、庭を確保し、十分に日射取得できるかが一番のポイントになった。

最初にイメージしたのは、北側に吹抜が付随した 2 階建てのボリュームを置き、南側に平屋を配し、居室以外を集中させる形状。しかし要望を詰め込んでいくとなかなかボリュームが納まらず最終的には変形した総 2 階に納まった。北側のボリュームが大きいのはその思考の名残であり、道路側に吹抜けを設けることで南からの光を取り入れることを意図した。

内部空間は、階段と吹抜けを一体にすることや通路上に収納を配置することで実際よりも広がりを感じられる空間を意識した。

結果、基本的な居室以外にも書斎や和室、納戸等の付随した部屋があるにも関わらず延床面積は 31 坪。体感的には 36 坪以上の広い空間を作ることができたと実感している。

後日談で施主から競合他社のプランは無理やり南側に日陰のある庭を設けたものや西側に庭のあるプランだったそうで、プランで弊社を選んでいただいたということもあり、設計冥利に尽きる 1 件だったと感じている。

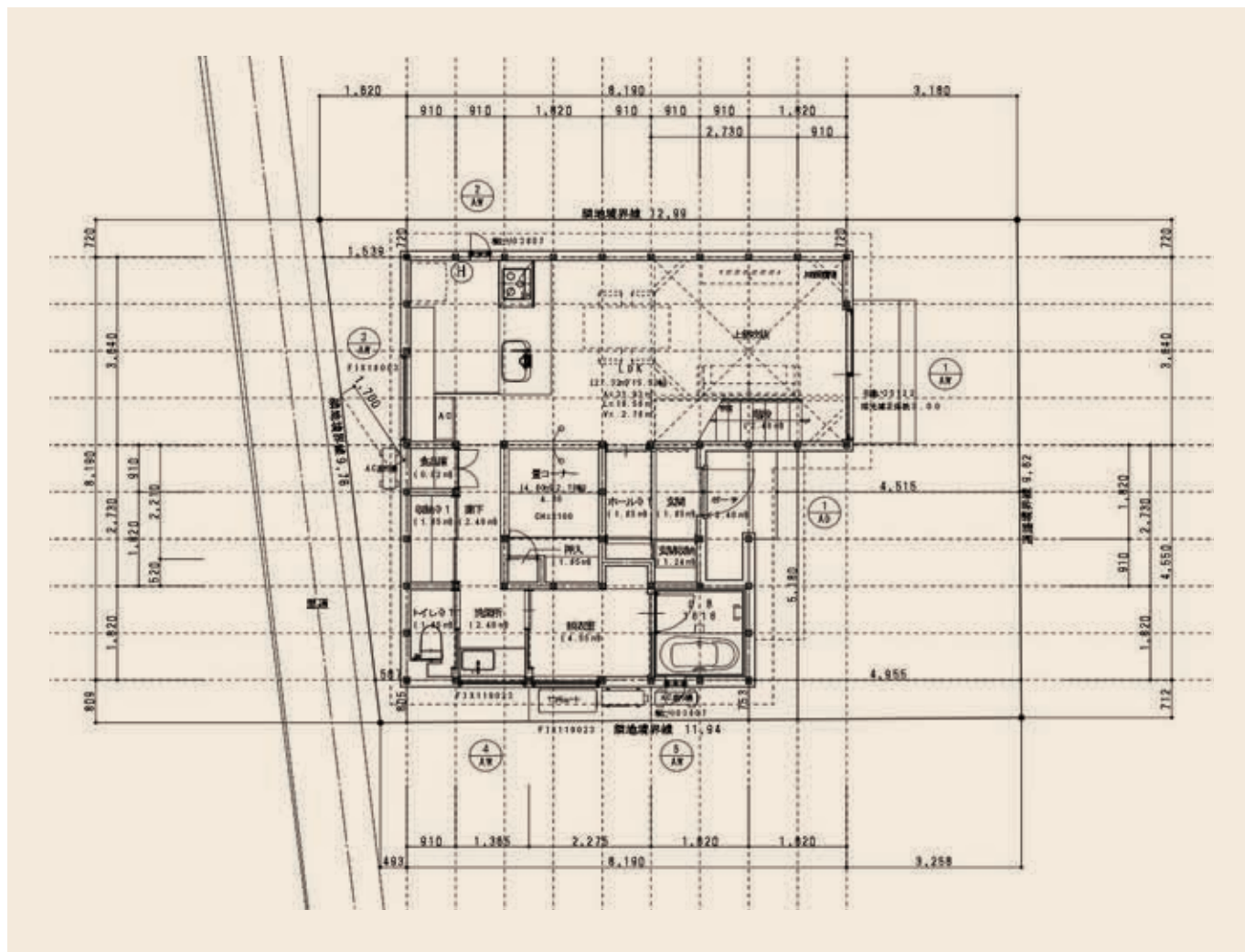




高い気密、断熱性能の実現はもとより、屋根、外壁に対する耐久性上の配慮のほか、限られた敷地面積のなかでの効率的な配置、平面計画など、高い評価を得ました。

_____ Judges Comment





※※1階平面図・下は2階平面図(小屋裏平面図は省略)

特別賞

下坂本の家

設計・施工

株式会社 ARCH

敷地面積 / 120.64㎡

建築面積 / 58.79㎡

延床面積 / 105.15㎡

耐震等級 / 耐震等級3(許容応力度計算)

耐風等級 / 耐風等級1(許容応力度計算)

地域区分 / 5地域

断熱性能 / UA値0.41/ηA値1.8

気密性能 / C値0.29

竣工年月 / 令和5年6月

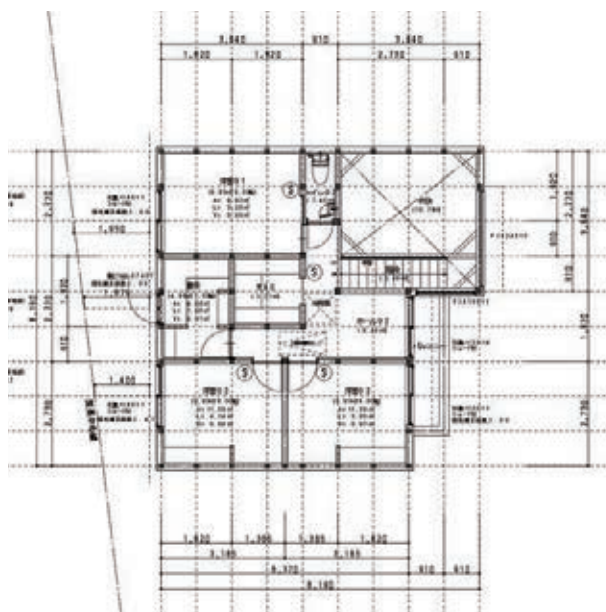
維持管理計画 : 住宅履歴情報の整備

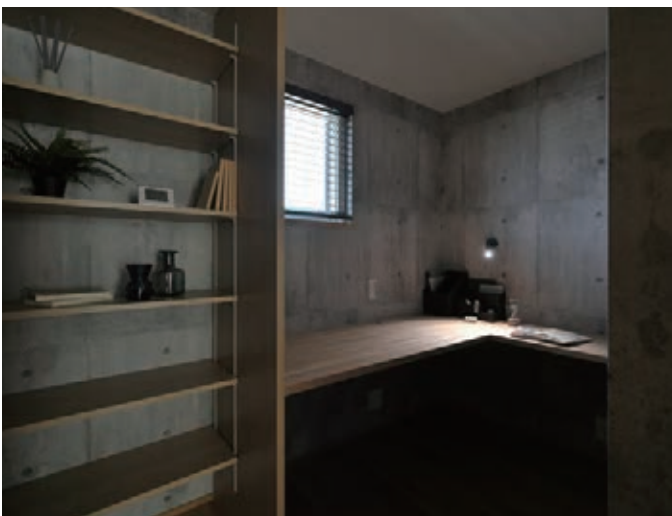
国産材使用率 : 構造・羽柄 70%以上

国産材内装部 : なし

環境配慮型商品 : LED照明・高断熱浴槽・エコキュート・節水タイプ水栓全熱交換換気(一種)

高断熱樹脂サッシ・断熱玄関ドア・太陽光発電設備







審査員特別賞
Special Jury Prize

白山の家

愛知県岩倉市

設計・施工
オーパススタイル株式会社

岩倉市の住宅地で、約 33 坪のコンパクトな敷地での計画となります。

設計のテーマとしてコンパクトな敷地と住宅地という環境の中で、プライバシー性を確保しながら豊かに暮らせる空間づくりを考え設計をしました。外構の計画としては駐車スペースを 2 台確保しながら小さな庭を作り、住宅地という環境の中に緑を計画し、街並みにも配慮しました。建物としては、プライバシー性をより確保しやすい 2 階リビングで計画し道路からの視線に配慮しました。

また 2 階を一部屋とした考えで大きな空間に居場所を作り、心地よいスペースが緩やかにつながる空間づくりを意識しました。

リビングダイニングは屋根形状に合わせた勾配天井にすることで、立体的でボリュームのある居場所としてメリハリのある空間になります。

また 2 階には壁で囲まれた外部空間を設け、外とのつながりもあるライトコートを計画し、採光と通風も確保しています。窓の計画として南側には建物が建っているので最小限にし、抜けのある東と北面に設置しています。窓からは緑も楽しめる庭と合せた計画になります。

断熱等級も HEAT20 G2(6 地域) を上回る性能で、快適で省エネに暮らせる住宅になります。

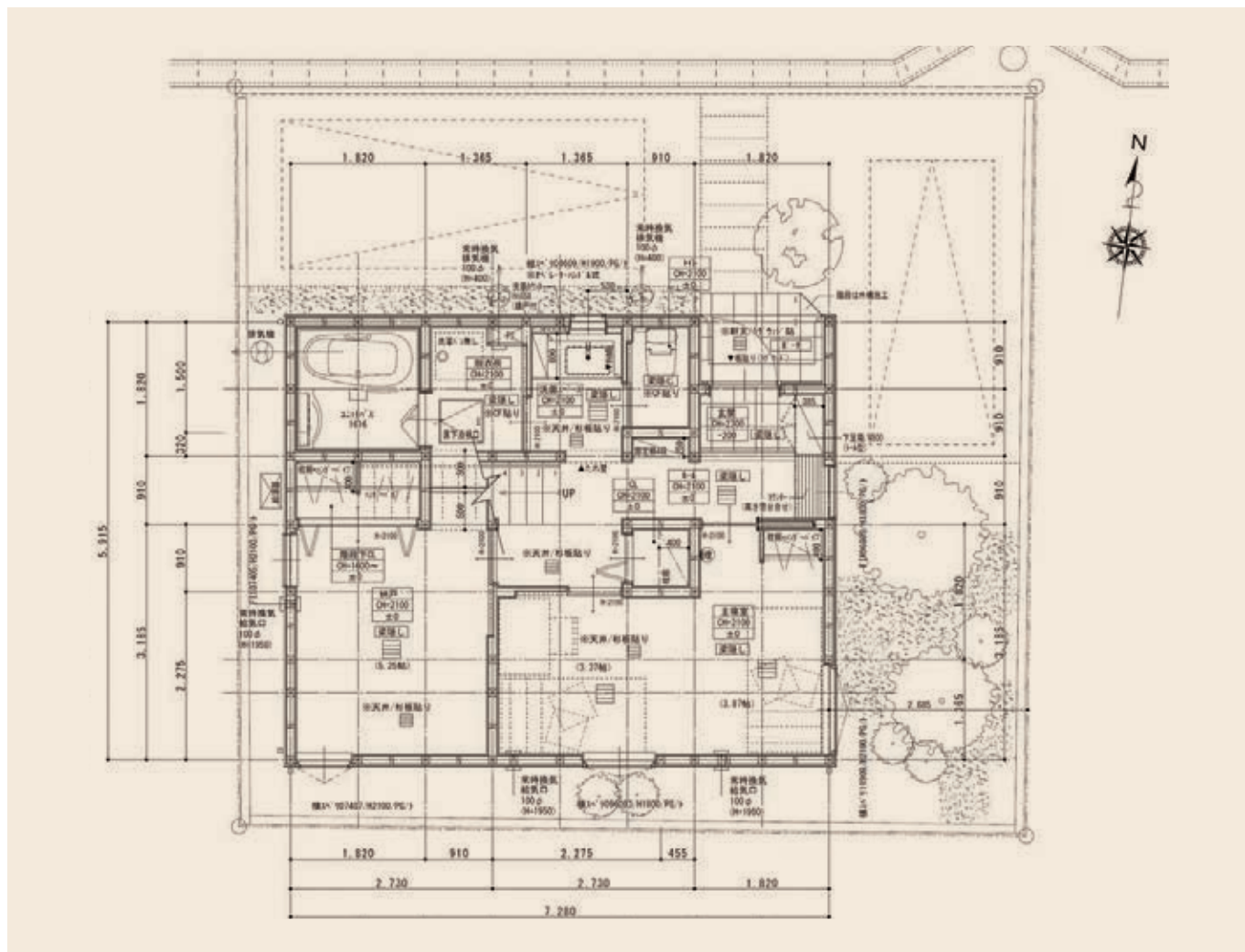




高い耐震、断熱気密、耐久の各性能のほか、
住宅地内の狭い敷地という難しい条件のなかで平面計画、断面計画に工夫をし、
さらに内装に天然素材を多用するなどして、
豊かな内部空間を実現している点などが高く評価されました。

_____ Judges Comment





※※1階平面図・下は2階平面図(小屋裏平面図は省略)

特別賞

白山の家

設計・施工

オーバースタイル株式会社

敷地面積 / 107.29㎡

建築面積 / 43.06㎡

延床面積 / 84.475㎡

耐震等級 / 耐震等級3(許容応力度計算)

耐風等級 / 耐風等級1(許容応力度計算)

地域区分 / 6地域

断熱性能 / UA値0.41 / ηA値0.39

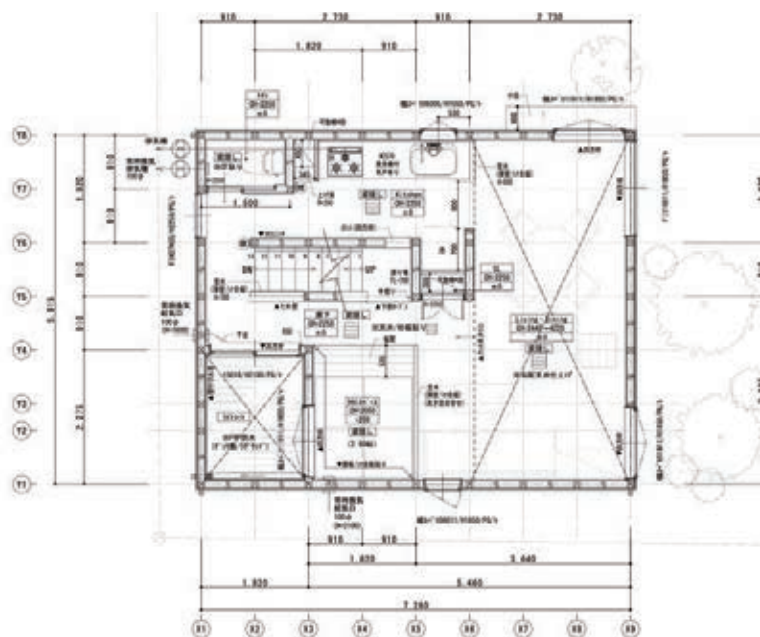
気密性能 / C値0.7

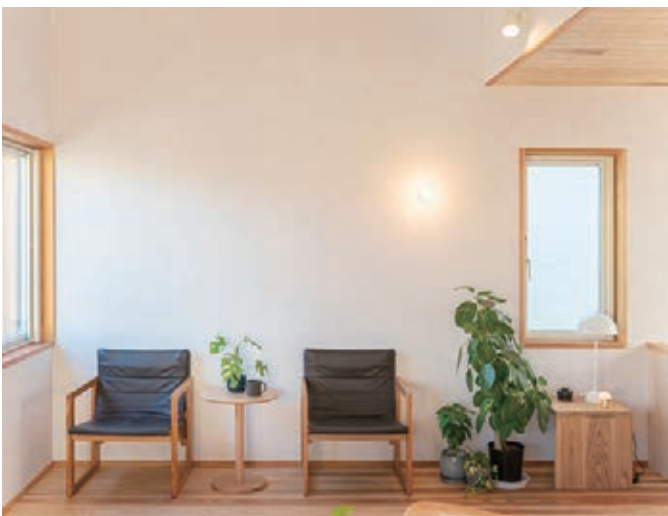
竣工年月 / 令和5年6月

維持管理計画 : 住宅履歴情報の整備

国産材使用率 : 構造・羽柄 50%以上

国産材内装部 : 床・天井・内装棚





HOUSE GUARD

CONTEST 2024

たくさんのご応募ありがとうございました
来年度も皆様からのご応募お待ちしております



2024年度
最優秀賞

家は バトン

設計・施工
株式会社プラネットリビング



2023年度
最優秀賞

追分の平屋

設計・施工
オーパススタイル株式会社



2022年度
最優秀賞

集町の家

設計・施工
株式会社 ARCH

